

2025年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名 科目ナンバー	障がい者福祉論 II-4-4		教員氏名	横川剛毅			
学年	2年		開講学期	後期			
授業形態	講義		単位数	2単位			
必修・選択	選択	実務経験	障がい者支援施設支援員	10年			
テーマ	障がいやさまざまな生きづらさをもつ人への支援について、学び考え発表する						
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。						
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する					
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間觀を養う					
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける					
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う					
授業の概要	障がい者支援施設の支援員だった経験を生かした授業展開により、障がいのある人やさまざまな生きづらさをもつ人への支援の基本姿勢を学ぶ。また、障がいのある人の支援の実際を、さまざまなグループワークを通して、主体的・協働的に学ぶ。						
授業の到達目標	①障がいのある人への支援に対する適切な姿勢をもち、その基本を実践できる ②多様な支援の仕組みを理解しできる ③さまざまな違いを認め合い、共に生きる社会を目指せる						
テキスト	講義プリントを配布する						
参考書	授業内で適宜紹介する						
ポートフォリオ	授業内で作成する小レポートを綴じる						
往還型授業(双方向授業)	授業内の疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする リアクションペーパーを用いて授業内の疑問等を対話形式にて対応する リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理を深める ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する						
成績評価方法	区分	割合(%)	内容				
	定期試験						
	授業内課題 参加度 出席態度等	100	授業に臨む姿勢60%、小レポート20%、発表課題20%				
	その他						

授業概要と課題			
第1回	テーマ 内容	オリエンテーション、支援とは何か① きくこと、プラス面を見出し引き出す	
	授業外学習	学びを振り返り、これまでの体験と照らし合わせる	210分
第2回	テーマ 内容	支援とは何か② 話すこと、伝えること	
	授業外学習	学びを振り返り、これまでの体験と照らし合わせる	210分
第3回	テーマ 内容	支援の実際① 障がいのある成人の生活施設	
	授業外学習	学びを振り返り、小レポートを作成する	210分
第4回	テーマ 内容	支援の実際② 障がいのある子どもの生活施設	
	授業外学習	学びを振り返り、小レポートを作成する	210分
第5回	テーマ 内容	支援の実際③ 日中の活動と就労の支援	
	授業外学習	学びを振り返り、小レポートを作成する	210分
第6回	テーマ 内容	虐待のない支援を考える	
	授業外学習	学びを振り返り、これまでの体験と照らし合わせる	210分
第7回	テーマ 内容	摂食障がい① 摂食障がいの困難を学ぶ	
	授業外学習	学びを振り返り、これまでの体験と照らし合わせる	210分
第8回	テーマ 内容	摂食障がい② 自助グループ	
	授業外学習	自助グループについて調べ、摂食障がいの学びを振り返る	210分
第9回	テーマ 内容	依存症とは① ゲーム依存	
	授業外学習	学びを振り返り、これまでの体験と照らし合わせる	210分

第10回	テーマ 内容	依存症とは② アルコール依存	
	授業外学習	アルコール依存について調べ、振り返る	210分
第11回	テーマ 内容	依存症とは③ アルコール依存症と自助グループ	
	授業外学習	自助グループについて調べ、アルコール依存の学びを振り返る	210分
第12回	テーマ 内容	学びの振り返りと発表準備	
	授業外学習	発表の準備を整える	210分
第13回	テーマ 内容	発表、学びのまとめ	
	授業外学習	この科目全体の学びを振り返る	210分

課題に対するフィードバックの方法

小レポートについて教員がフィードバックする。また、発表についてコメントを教員が伝える。